



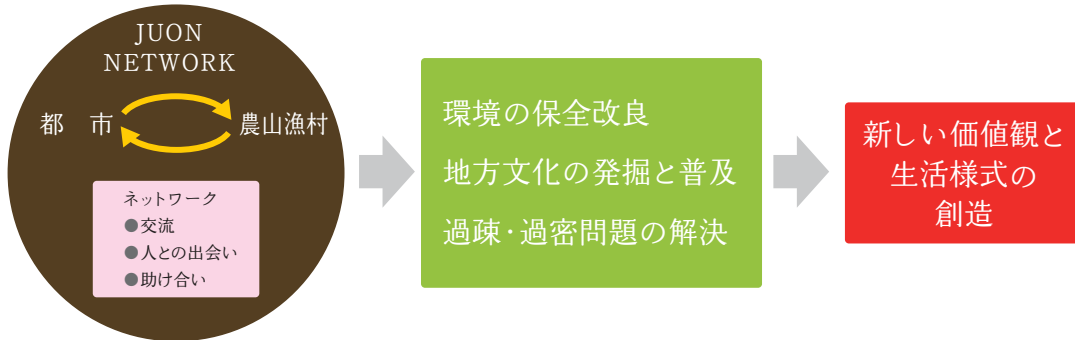
都市と、農山漁村の人々をつないで、持続可能な社会をめざしています。

支え合う、都市と農山漁村

わたしたちの食べ物は主に農山漁村に住む人々によって提供され、水や空気は健全な森林から生み出されます。都市は農山漁村を経済的に支えています。さまざまなつながりを通して、都市と農山漁村はお互いを必要としているのです。そんな当たり前のことを、私たちはつい忘れてしまいがちです。

ネットワークで創り出す新しい「価値」

JUON NETWORKは、都市と農山漁村の人々を結ぶことにより、新しい価値観と生活様式を創造していくことを目的としています。都市と農山村の人々が交流しながら、森林を守る活動や農家のお手伝いを行っています。



持続可能な社会のヒントは、地域の文化にあり

森林や農地が荒廃した結果、環境だけでなく、日本に受け継がれて来たさまざまな文化や、持続可能なライフスタイルが失われつつあります。一方で、都市に暮らす人の中にも、多様な視点から農山漁村に価値を見いだす人が生まれ始めています。わたしたちと一緒に、農山漁村と都市を結びながら、森林・土・風土と、私たちがのつながりを実感してみませんか？



ぶどう農園での授農



うどん打ちを習う若者



森林ボランティア青年リーダー養成講座

JUON NETWORKは、持続可能な日本が、都市と農山漁村がつながるところから始まると考えています。

- 都市と農山漁村を結ぶ「自然と文化のネットワーク」づくりに取り組んでいます。
 - ・資格検定制度「エコサーパー」を通じて、コーディネーターを育てています。
 - ・「田畑の楽校（はたけのがっこう）」を行い、過疎問題の解決や、農山村の文化の継承を行っています。
- 森林の保全・育成をめざし、ボランティア活動に取り組んでいます。
 - ・国産間伐材製「樹恩割り箸」により、間伐材の使用の促進を提案しています。
 - ・森林環境教育プログラム「森林の楽校（もりのがっこう）」で、森林の暮らしを学んでいます。
 - ・「森林ボランティア青年リーダー養成講座」を行っています。
- 過疎の廃校を活用したセミナーハウスを支援しています。
- 地方文化の発掘と普及に取り組んでいます。



森林の楽校